

(別紙) 「 JR武田尾駅周辺地区バリアフリー基本構想(案)」に対するパブリック・コメント手続き以外での修正内容一覧表

\*パブリック・コメント実施後に、以下のとおり修正しました。

No.	項目	ページ	行	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
1		32	10	(整備の基本的な考え方) ※概要版にも同様の記載あり	第1回協議会  9月	令和5年度 第1回 宝塚市バリアフリー基本構想策定協議会  令和5年(2023年)9月	1 職員 2 所管課 3 (その他)	協議会の正式名称及び西暦が記載されていなかったため。
2		36		7-1 継続的な運用に向けた取り組み 5行目以降	基本構想策定(Plan)後の事業実施(Do)と実施状況を継続的に把握し、事業実施内容と事業実施の効果を評価(Check)する仕組みを構築して、必要に応じて見直す(Action)ことにより、事業スケジュールの適切な管理と事業の質の確保と改善を図ります。	基本構想策定(Plan)後の事業実施(Do)と実施状況を継続的に把握し、事業実施内容と事業実施の効果を評価(Check)する仕組みを構築して、必要に応じて見直す(Action)ことにより(PDCAサイクル)、事業スケジュールの適切な管理と事業の質の確保と改善を図ります。	1 職員 2 所管課 3 (その他)	PDCAサイクルという文言が入っていなかったため。
3		36		7-2 基本構想の推進体制について 12行目以降	基本構想の推進にあたっては、市民・事業者・行政が互いに協力し、適切な連携・協働のもと、当事者(高齢者・障害(がい)のある人など)の参加により、基本構想に位置づけられた事業の着実な実施、評価、改善を図り、段階的・継続的な協議を行います。	先に述べたPDCAサイクルを推進していくにあたっては、市民・事業者・行政が互いに協力し、適切な連携・協働のもと、当事者(高齢者・障害(がい)のある人など)の参加も得て、基本構想に位置づけられた事業の着実な実施(Do)、評価(Check)、改善(Action)を図り、段階的・継続的な協議を行います。	1 職員 2 所管課 3 (その他)	PDCAサイクルとの関連性がわかる文章とするため。
4		28		【その他】	・公衆電話がなく、携帯電話もつながりにくいので、緊急時の連絡が難しい。	・公衆電話がない。	1 職員 2 所管課 3 (その他)	携帯電話は問題なくつながることが確認できたため、「携帯電話もつながりにくい」の文言は削除し、課題としては「公衆電話がない」なので、その部分のみ残す形とした。